

◆潮芦屋交流センター【平成29年4月22日(土) 参加者数20人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
1	市会議員の選挙時の車の音など、騒音対策を行ってほしい。	法律で守られている部分ですので、ご意見があったことは議会に伝えます。 →選挙時に、一定ご配慮いただくよう、選挙管理委員会事務局から候補者の方にお伝えしています。
2	厚生労働大臣と、待機児童数が多い市区町村の長が参加する会議で、幼稚園の施設を最大限活用するような発言があった。直近の待機児童を解消するため、幼稚園の施設を活用するなどして、待機児童対策を行わないのか。	数年先を見込み、芦屋の全ての就学前の子どもたちそれぞれの状況に合った選択ができるよう、今回の案を示しています。 説明会でのご意見等を検証し、今後の取組について検討していきます。
3	学校教育審議会では子供たちが通える範囲の中で考えてほしいという条件だったにも関わらず、遠くまで通うようになっている。各小学校区の中で市民を入れて議論する場をもっと持つてほしい。	学校教育審議会の答申の中に、各中学圏域1から2園という方向性が示されています。また、地図上の場所等を考慮しても、支障が出るとは考えていません。
4	小学校との連携を今まで幼稚園が担っていたが、同じ幼稚園でも通う小学校が分かれるので、連携が難しくなる。	今までどおりというのは物理的に行えませんが、別の方法で連携できるかを検討します。
5	自治会運営について、事前に住民にアンケートをとりながら新しく自治会を立ち上げた。活動の中で、自治会費0円で紙の回覧板からインターネットの活用に変えるなど、積極的に住民が自治会活動に参加いただけるよう工夫をしているが、イベントや会議等で使うスペースを無料で使用できるようにならないか。	自治会の皆さまの知恵をお借りしながら、南芦屋浜の教育施設用地に整備予定の地域交流スペース等を最大限活用していただければと思います。
6	教育施設跡地の活用、認定こども園の設置に向けて、事故が起こらないよう警察等と連携して安全・安心のまちづくりを行うなど、南芦屋浜地域が芦屋のモデル地区となるよう目指してほしい。	分かりました。モデル地区として、地域の子供たちが多く通う認定こども園は、登園時の見守り等を通じて地域で育てていただければと思います。
7	行政においても職員の資格取得など、エキスパートを育成してほしい。	様々な資格取得の研修制度がありますので、今後も続けたいと思います。
8	JR芦屋駅南口の再開発について、送迎等の車が3台で計画されているが、現状はもっと多い。計画を見直してもらえないか。	事業の内容はこれから詰めていきますので、その際にご意見ください。

◆潮芦屋交流センター【平成29年4月22日(土) 参加者数20人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
9	「芦屋点字友の会」で広報紙などの点訳を行っているが、最近発行日より前に市民に広報紙が届くので点字広報を届けるのが遅くなっている。以前のように、修正前と校了の2回ゲラをもらえないか。	<p>昨年からの委託により全戸配布をしており、発行日の2日前から配布しています。可能であれば早めにお渡ししたいと思います。</p> <p>→芦屋点字友の会との協議の結果、引き続き、校了後の広報紙で点訳作業をしていただく方が、合理的かつ間違いがないとの旨でご了解いただきました。</p>
10	福祉センターで卓球を行うのに卓球台1台では足りない。体育館に使用していない卓球台が1台あるので、それを福祉センターで使用できるようにしてほしい。	<p>分かりました。卓球台が置ける場所が福祉センターにあるか、確認します。</p> <p>→福祉センターで使用可能となりました。</p>
11	音声信号機を積極的に設置してほしい。	<p>分かりました。</p> <p>→警察に要望いたします。</p>
12	自治会長が出席する市との会議で代理を出すことは可能か。	審議会等の委員会以外であれば代理は可能です。